

女性に対する
暴力防止セミナー

参加無料・託児あり



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

“DVが女性と子どもに 与える影響と心の回復”

DV（ドメスティック・バイオレンス）の被害者の多くは女性であり、身体的・精神的に深刻な影響を与えます。またDVは夫婦間の問題だけではなく、子どもたちは家庭の中の暴力を目撃することにより傷つき、「無視する・怒鳴る」などの精神的暴力の中でも緊張にさらされています。DVが与える影響と心の回復について学ぶ講演会を『女性に対する暴力をなくす運動』（11月12日～25日）の一環として開催します。

2017

11/22

(水)

13:10～15:10

(受付12:40～)

★ 講師

松本 和子 さん

NPO法人 女性ネットSaya-Saya代表
(社会福祉士・精神保健福祉士)

～講師紹介～

精神科ソーシャルワーカーとして勤務後、2000年6月DV等暴力被害女性の民間団体として、女性ネットSaya-Sayaを開設。現在、NPO法人女性ネットSaya-Sayaでカウンセリング及びサポートグループ・びーらぶ(暴力被害女性とその子どもの同時並行心理教育プログラム)などを担当。他に各地域でのDV被害者支援講座講師、びーらぶインストラクター養成講座講師、母子生活支援施設の相談員などを兼任。家族と子どもセラピスト学会会員。

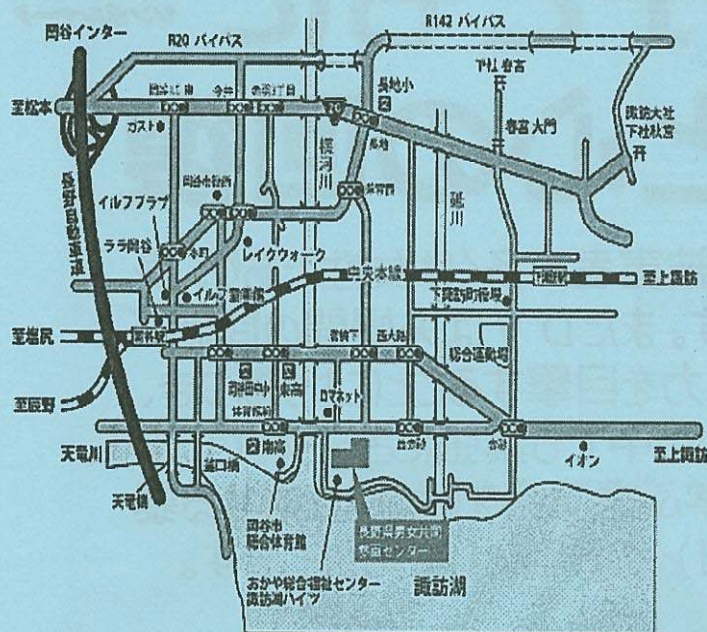
- ◆対象：長野県内在住・在勤・在学でテーマに関心のある方
- ◆定員：40名（先着順）
- ◆場所：長野県男女共同参画センター“あいとぴあ”（裏面記載）
- ◆申込方法：電話、FAX、E-Mail にてお申し込みください。
- ◆申込締切：平成29年11月15日（水）
- ◆託児締切：平成29年11月15日（水）1歳以上～未就学児童（先着10名程度）

長野県男女共同参画センター“あいとぴあ”

申込は
うら面

申込先 F A X 0266-22-5783

♥アクセス



11月12日～25日の2週間は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。パープルリボン運動は、1994年にアメリカの小さな町で始まった女性に対する暴力根絶の運動です。

今では40カ国以上の国に広がり国際的なネットワークに発展し、多くの方々にパープルリボン運動が広がっています。パープルリボンには「あなたはひとりではないよ」「暴力をなくそう」というメッセージが込められています。

- ◆岡谷駅からシルキーバス「諏訪湖ハイツ」下車すぐ
- ◆岡谷ICから車で約15分（約6km）
- ※やむをえず欠席、遅刻をされる場合は、事前に連絡をお願いします。
- ※託児をご利用の方は、子供のおやつ、おむつ等、必要なものをお持ちください。



♥ 女性に対する暴力防止セミナー申込書

ふりがな 氏名	市町村名または所属名		
年代	10代・20代・30代	電話番号	
	40代・50代・60代以上	FAX	
性別	女性 ・ 男性	E-mail	
託児 希望	あり () 人	お子さんのお名前（ふりがな） 生年月日 H 年 月 日	

このセミナーに期待すること、現在お困りのことなど、ご自由にお書きください。

上記申込書に必要事項をご記入上、平成29年11月15日（水）までに、電話（0266-22-5781）、FAX（0266-22-5783）またはメール（aitopia@pref.nagano.lg.jp）にて長野県男女共同参画センター“あいとぴあ”までお申し込みください。収集した個人情報厳正に管理し、利用目的の範囲内でのみ使用します。

長野県男女共同参画センター“あいとぴあ”

TEL: 0266-22-5781 FAX: 0266-22-5783

〒394-0081 長野県岡谷市長地権現町4-11-51

http://www.pref.nagano.lg.jp/aitopia/index.html

E-mail: aitopia@pref.nagano.lg.jp